

令和 5 年度 公益財団法人浜松市勤労福祉協会 事業計画書
(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

【基本方針】

当協会は、浜松市及び湖西市の中小企業に勤務する勤労者及び事業主並びに両市内に居住し両市外の中小企業に勤務する勤労者並びにその家族に対する総合的な福祉事業を行うことにより、これら中小企業勤労者等の福祉の増進を図るとともに、中小企業の振興及び地域社会の発展に寄与することを目的としています。

令和 5 年度は、福利厚生的重要度が増す中、以下の 4 点を重点項目として、地域経済を支える中小企業の総合的な福祉事業を展開してまいります。

1 会員の拡大

会員の拡大は浜松市・湖西市勤労者共済会（わ～くん浜松）の健全な運営と安定的な経営を図るための根幹をなすものであることから、「会員の拡大」を最重要項目として掲げ、下記の数値目標を設定し、効果的な広報活動を進めてまいります。

	令和 5 年度	
	増加目標	年度末目標
会 員 数	500 人	23, 090 人
事業所数	20 事業所	2, 212 事業所

※目標数は、令和 5 年 3 月 1 日現在の会員数等より算出

※第 4 期自立化プランの目標は、24,000 人

2 事業の見直し

新型コロナウイルス対応として自粛傾向にあったバスや新幹線を利用したツアー事業及び対面での講座やセミナーの開催を大幅に増加し、会員相互の交流の機会もコロナ禍以前の水準に戻し開催します。会員ニーズに応えるため、アンケート調査等によりトレンド分析や世間の流行・ニーズを捉え、より多くの会員の皆さまが参加できる事業の企画など、各種事業の一層の充実に努めてまいります。

3 経営の改善

事務・事業の効率化を推進するため、事業の一部をアウトソーシングすることにより、職員の負担軽減とサービスの「質」の向上に努めてまいります。また、安定した中長期経営に向けた各種検討を行います。

4 浜松市勤労会館の運営

浜松市から受託している浜松市勤労会館（U ホール）の指定管理事業については、勤労者等の文化の向上と福祉の増進を図るための設置趣旨と勤労者間の交流と地域コミュニティの拠点として広く活用されてきたこれまでの実績を踏まえて、施設の管理業務と自主事業の両輪で効率的で効果的な管理運営にあたってまいります。

Uホール利用者目標

	令和 5 年度
目標数	72, 000 人

I 在職中生活安定・老後生活安定・財産形成に係る事業

勤労者の生活安定、老後生活の安定、財産形成に係る事業を実施します。

(1) 法律相談事業

法律上のトラブルに係る法律相談を通年で実施します。

(2) メンタルヘルス・子育て・介護応援事業

- 1 メンタルヘルスに対する正しい知識を身につけるセミナーを実施します。
- 2 介護食に関する知識や作り方を学ぶ講座を実施します。
- 3 パステル絵画教室を幼児～小学生低学年を対象に実施します。

(3) 退職金共済制度推進事業

中小企業退職金共済制度(中退共)、特定退職金共済制度(特退共)掛金の助成をします。

(4) 生涯生活設計事業

- 1 年金セミナー
静岡県年金福祉協会と提携して実施します。
- 2 セカンドライフセミナーを静岡県労働金庫と提携して実施します。
- 3 福祉とくらしのセミナーの開催
浜松市労働者福祉協議会と提携して実施します。
- 4 個別ファイナンシャルプランナー相談
教育・住宅・老後資金等の個別相談を通年で受付します。

(5) 財産形成に係る事業

- 1～4 静岡県労働金庫と提携して財産形成に関する各種セミナーを実施します。
- 5 静岡県労働金庫からの融資(住宅・教育資金・自動車の購入等)を通年で推進します。

(6) 生活資金利用推進事業

会員が静岡県労働金庫で福祉共済ローン等を利用の際に必要な信用保証料の一部を助成します。

(7) 提携施設等利用拡大事業

様々なお店で特典が受けられるように提携施設の拡大に取り組みます。

(8) 物資等斡旋事業

もしもの時に備えるために防災グッズ、生活物資や家庭用常備薬等の斡旋をします。

II 健康維持増進・自己啓発事業

会員とその家族の健康維持増進を目的とした事業や自己の能力向上及び精神的な成長、スキルアップを目的とした事業を実施します。

(1) 健康教室開催事業

- 1 健康教室(6教室)を実施します。
- 2 (公財)浜松市スポーツ協会の8施設と提携して80教室を実施します。

(2) スポーツ・文化施設割引利用券助成及びコンサートチケット斡旋事業

- 1 浜松市営プール(3施設)の利用券を通年で販売します。
・浜北温水プール ・北部水泳場 ・可美公園水泳場
- 2 プールとジムスタジオが利用できるトビオ利用券を通年で販売します。
- 3 湖西市アメニティプラザ回数券を通年で販売します。
- 4 フルーツパーク利用券を通年で販売します。
- 5 浜松市動物園利用券を通年で販売します。
- 6 のんほいパーク(豊橋総合動植物公園)入園券を通年で販売します。
- 7 名古屋港水族館入館券を通年で販売します。
- 8 Uホールコンサートのチケットを斡旋します。
- 9 フラワーパーク クーポン券(1会員1年度 前・後期2枚ずつ計4枚)を発行します。

(3) 健康診断・文化講座等推進事業

- 1 インフルエンザ予防接種料の助成をします。
- 2 人間ドック受診料の助成をします。
- 3 スポーツクラブ月会費の助成をします。
- 4 アイミティ浜松で開催されている各種文化講座受講料の助成をします。
- 5 パソコン教室受講料の助成をします。
- 6 Uホール使用料の助成をします。

(4) 文化講座開催事業

- 1 利用者が参加しやすく自己研鑽に繋がる教室を実施します。
- 2 (公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューローと提携して各種教室を実施します。

(5) スポーツ大会開催事業

- 1 毎日ボウルと提携し、期間を定め個人戦のボウリング大会を実施します。
- 2 静岡県共済会(15団体)と合同でゴルフ大会を実施します。
- 3 フットサルチームを募り(合同チーム可)フットサル大会を実施します。
- 4 釣り船をチャーターし、釣果を競う釣り大会を実施します。

III 余暇活動事業

心身のリフレッシュと心豊かな生活の実現を支援するための事業を実施します。

(1) ツアー開催事業

バス及び新幹線で行く推奨ツアーを実施します。

(2) グルメ&パーティ開催事業

- 1 グルメに関するチケット・商品券を斡旋します。
- 2 グルメクーポン券(カレーハウスCOCO壺番屋、ミスタードーナツ等)を配布します。
- 3 ランチ・ディナー利用券 湖西市・浜松市等の契約店舗で利用できる利用券を斡旋します。

(3) 施設割引利用券助成及びコンサートチケット斡旋事業

- 1 TOHO シネマズ TC チケットを通年で販売します。
- 2 新幹線回数券（東京・静岡・新大阪）を通年で販売します。
- 3 クオ・カードを通年で販売します。
- 4 小売店等で利用できるチケット・商品券を斡旋します。
- 5 施設等クーポン券（浜松科学館、磐田市自然観察公園等）を配布します。
- 6 コンサート等チケットの斡旋
チケットぴあが取り扱うコンサートのチケットを斡旋します。
- 7 TDRコーポレートプログラム利用券を発行します。 ※1年度1会員5枚まで
- 8 割引利用券 湖西市等の77の契約店舗で利用できる利用券を斡旋します。

(4) 宿泊助成事業

旅行の宿泊費(5,000円以上)に対して、1年度1回2,000円を助成します。

IV 情報提供事業

(1) 広報事業

- 1 わ〜くん浜松フェスタの実施
浜名湖ガーデンパークで開催される「労福協まつり」と合同でわ〜くん浜松のPRを主としたイベントを実施します。
- 2 ホームページ管理
情報提供の重要なツールとして事業の応募、割引施設の一覧等、最新の情報の更新、内容の充実を図ります。
- 3 会報誌「さぼ〜と」の発行
全会員を対象に、人気があるイベントやコンサートチケット等の募集や実施事業をお知らせする情報誌で、共済会からのお知らせやトピックスなどもご紹介します。「事務通信」と交互に1年度6回発行します。
- 4 事務通信の発行
会員事業所向けの広報紙で、共済会の運営状況や事業の最新情報のほか事業への申込みの注意点などについてお知らせするものです。「さぼ〜と」と交互に1年度6回発行します。
- 5 会員加入促進
会員事業所からのご紹介や積極的なPR活動（事業所訪問やダイレクトメールなど）様々なツールを活用して新規会員の加入拡大に努めます。
未加入事業所へ「わ〜くん浜松」の魅力を発信するためInstagram等SNSへの発信情報の内容を充実します。

(2) 事業運営環境整備事業

- 1 アンケートの実施
イベント等事業の実施時やホームページを利用してアンケート調査を行い、会員の皆さまの要望等を集約し、事業展開に活かします。
- 2 共済会ネットワークづくり
(一財)全国中小企業勤労者福祉サービスセンター及び同センター東海ブロック協議会並びに静岡県勤労者福祉共済団体事務局連絡会との情報交換を活発に行い会員へのサービス向上に反映します。

(3) 事業主・事務担当者との事業

1 事務担当者の集い

会員事業所の事務担当者の方々を対象に、共済会の運営状況の報告や事務手続きについてお知らせするとともに、利用者側からの要望等をお聞かせいただく場として開催します。

また、同時に著名人による基調講演会等を行います。

2 事業主懇談会

ビジネスチャンスも含めた異業種の交流の場として開催します。

※事業については計画案であり、実際に執行されるものとは相違する場合があります。

V 慶弔給付事業

(1) 慶弔給付・再共済事業

1 祝金、弔慰金等の支給

給付事由			給付金額
祝金	会員の結婚		20,000
	会員の子の出生		10,000
	会員の子の小学校入学		10,000
	会員の子の中学校入学		5,000
	会員の子の中学校卒業		10,000
	会員の成人（満20歳）		20,000
	会員の銀婚（結婚25周年）		20,000
	会員の還暦（満60歳）		20,000
傷病見舞金	休業14日～30日未満		10,000
	休業30日～60日未満		20,000
	休業60日～90日未満		25,000
	休業90日～120日未満		30,000
	休業120日以上		50,000
住宅災害見舞金	火災	全焼・半焼	500,000
		半焼・半壊	250,000～450,000
		一部焼・一部壊	25,000～150,000
	自然災害	全壊・流失	150,000
		半壊	75,000
		一部損壊	5,000～15,000
		床上浸水	5,000～75,000
	同居親族の死亡		10,000
障害見舞金	65歳未満	交通事故	24,000～1,000,000
		不慮の事故	8,000～600,000
		事故以外の重度障害	400,000
	65歳以上	交通事故	24,000～1,000,000
		不慮の事故	8,000～600,000
		事故以外の重度障害	200,000
死亡弔慰金	65歳未満	交通事故	1,000,000
		不慮の事故	600,000
		その他の原因	400,000
	65歳以上	交通事故	1,000,000
		不慮の事故	600,000
		その他の原因	200,000
	配偶者		50,000
	子		30,000
	親		10,000

VI 浜松市勤労会館の管理運営に関する事業

令和5年度からは、新たな指定管理期間（令和5年度から令和7年度まで）の初年度となり、（公財）浜松市勤労福祉協会がこれまで培った施設の管理運営能力、総合的な勤労者福祉事業のノウハウと、受託共同企業体の三幸㈱の施設及び設備の維持管理・保守管理のノウハウを最大限に活かし、次の5つの基本コンセプトとおもてなしの精神を念頭に利用者の立場に立った管理・運営に努めてまいります。

また、勤労福祉施設の機能統合による令和7年度末でのUホール閉館にあたり、利用者の実情に合わせて他の類似施設の情報提供をすることにより、Uホール閉館後の利用者の活動もサポートしてまいります。

《基本コンセプト》

- ① 安心安全な管理運営体制
- ② 市民に親しまれる施設
- ③ 勤労者等に配慮した運営
- ④ 優れた音響特性を活かした文化振興
- ⑤ 利用者サービス向上と効果的情報発信

なお、自主事業につきましては、定期的な演奏会や発表会等ホールを利用した事業並びに会議室または和室を利用した各種講座等を引き続き開催してまいります。

ホールの音響や照明などステージ関連の運営については、舞台業務管理委託業者との連携により安全で快適な演出となるよう努めてまいります。

勤労会館を利用した活動により、勤労者等の文化の向上や健康で豊かな日常生活を育む場として愛される施設となるよう、公益性を維持し、会館の使命と役割が十分に発揮できるよう効率的で効果的な運営に努めてまいります。

■ 貸館業務実施計画

項 目	利用者数（人）	利用料（円）
ホール	36,600	18,200,000
会議室	27,100	7,400,000
和 室	8,300	600,000
計	72,000	26,200,000

■ 企画事業実施予定一覧

事 業 名	内 容
Uホールコンサート	浜松市の勤労者や一般市民に広く舞台芸術を提供することにより、浜松市が推進する音楽のまちづくりの一端を担うことを目的としてコンサートを年1回開催
Uホールフェスタ	若者の文化活動を支援することを目的として浜松市内の中高生のサークル活動（ダンス等）に発表と交流の場の提供を年1回開催
Let's ステージ体験	ピアノの試弾・楽器の試奏等のステージ体験を随時開催
Uホール舞台裏体験	舞台音響・照明等をワークショップ形式で座学・実習講座を開催
ヨガ教室	勤労者・地域住民の健康維持増進のため1講座7日間を年2回開催
ピラティス教室	勤労者・地域住民の健康維持増進のため1講座7日間を年2回開催
わ〜くん浜松連携講座	勤労者・地域住民の文化向上のため随時開催 ビジネスマナー講座、羊毛フェルト教室他を実施予定
市民芸術展示会	地元サークル・同好会等のちぎり絵・陶芸・絵手紙・写真等の作品を一定期間ロビー・ホワイエ等において展示し、地域交流の場所を提供